



卒園や就学に向けての話題が多くなり、「さみしくなっちゃうな」「小学校楽しみ」と話をしています。なかには「早く卒園式をしたい」と言う子もいるので、理由を聞いてみると「歌を聴いてほしい」とのことでした。歌の練習を行っている「パパ、ママ泣いてくれるかな」と保護者の方々に聴いてもらえるのを楽しみにしているようです。「心がさみしくなっちゃった」と言う子もいて、練習の中でも涙が出そうになります。

こんなに大きくなりました



進級した頃は、新しいことの挑戦には消極的で、「無理」「できない」ということも多く、自信なさそうに取り組んでいくことも多かった子ども達。上手いかななくてもやってみること、失敗を気にしないこと、とにかく楽しむことなどを子ども達に伝えてきました。1年を通して、様々な経験を重ね、少しずつ子ども達にも変化が見られるようになりました。上手いかななくても、自分で考え、違うやり方で挑戦していく姿が見られるようになり、頑張っていくことの大切さ、そして、頑張った成果がしっかりと結果に繋がっていくことで自信となっている子ども達です。

なわとびの記録も少しずつ伸びてきて、最高記録も更新し、321回になりました。100回超える子が増え、それぞれに目標を決めて頑張っています。友達の頑張りを皆で一緒に喜んだり、刺激を受けて練習により力が入ったりと、友達同士もお互いに高め合える関係のようです。

就学に向けて楽しみな気持ちと、不安な気持ちを持っている子ども達ですが、チャレンジ精神が豊富で、とても温かい心、皆を笑顔にしてくれるパワーがあるので、あっという間に小学校生活に慣れ、楽しんでくれることと思います。



思い出発表会

子ども達と1年間を振り返り、楽しかったことなどについて話をしました。まずは子ども達に思い出してもらいながら聞いていくと「お楽しみ会」「かんてん遊び」が多く、他にも「運動会」「ハロウィン」「ホーリーホックサッカー教室」もありました。その後、写真を見ながら会話を弾ませ、それぞれお気に入りの1枚を選び、発表会を行いました。何の写真を選んだか、選んだ理由も話してもらいました。「楽しかったから」という理由が多い中、素敵な発表があったので紹介します。

水鉄砲遊び

みんなでもう一度バトルをしたい。



たけのこ皮むき

皮をむくのが難しかった。中がどうなっているか気になっていたのを見て良かった。



クリスマス会

武田節の扇子がうまく使えなかったけど、上手に出来るようになったのでうれしかった。



毎日元気に過ごし、様々なことを経験していく中で、大きく成長が見られた1年となりました。子ども達も次々に新たな一面を見せてくれるようになり、私たち保育士も嬉しく、とても楽しい日々でした。

保育園生活も残りわずかとなってしまいましたが、忘れることの出来ないような楽しい日々を過ごしていきたいと思います。